

アトムズカップリング<補修用> CXタイプ取扱説明書

この度はアトムズカップリングをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。取り付け作業前にこの説明書を必ずお読みください。

保管上の注意

長期間保存する場合、冷暗所に保管し、直射日光を避けてください。

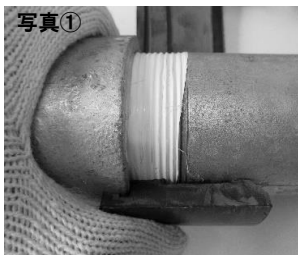
使用上の注意

1. 構造上、鋭利な箇所がございます。作業時には必ず手袋などを着用して安全に作業を行ってください。
2. 埋設配管にご使用の場合は、SUSボルトをご指定の上、防食テープなどで養生を施してください。
3. ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手(JIS B 2301)用です。バンド付や高圧継手にはご使用になれません。

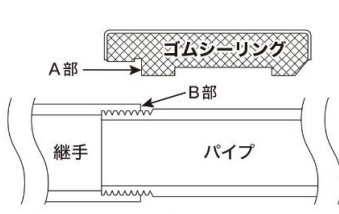
施工要領

1. 管またはネジ継手の表面の錆びや汚れ、凹凸をヤスリやグラインダー等を用いて滑らかにしてください。
2. ネジ継手部にご使用の場合は、A部とB部をしっかり突き合わせてゴムシーリングを取付けてください。(写真①・図①)
3. 直管の漏洩部にご使用の場合は、管の漏洩部の軸方向最大幅に対し表①の有効止水幅をご確認ください。補修部からの距離を図②の数値になるようカップリングを当てながらマーキングし、ゴムシーリングを取付けてください。
4. パイプに巻付けたゴムシーリングにハウジングを装着します(写真②)。その際、ゴムの切れ目とハウジングのスライド板の位置をずらして装着してください(図③)。
5. 製品の装着位置(直管使用時にはマーキングの位置も併せて)を確認した後、トルクレンチを使用して表①の標準締付けトルク値まで、2本のボルトを交互に繰返し締付けます(写真③)。

※ボルトの片締めは、止水性能低下の原因となりますのでご注意ください。トルク値管理による締付けを行い、締込みが足りない場合は増締めをしてください。

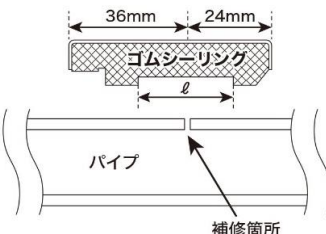


図① ネジ継手部にご使用時

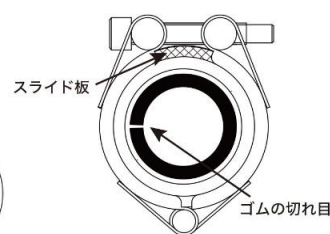


※A部とB部をしっかり突き合わせてください。

図② 直管の漏洩部にご使用時



図③ 位置をずらして装着



写真③



表①

| 呼び径(A) | 適用管外径(mm) | 適用ソケット外径(mm) | ケーシング幅 L(mm) | 直管部有効止水幅 φ(mm) | ボルト呼び径 | 締付けトルク値(N・m) | 六角棒サイズ(mm) |
|--------|-----------|--------------|--------------|----------------|--------|--------------|------------|
| 20 | 27.2 | 33~36 | 60 | 23 | M6 | 7~10 | 5 |
| 25 | 34.0 | 41~44 | | | | 15~20 | |
| 32 | 42.7 | 51~53.5 | | | | 20~22 | |
| 40 | 48.6 | 57~61 | | | | | |
| 50 | 60.5 | 70~74 | | | | | |